



# 九州大学21世紀プログラムの紹介 ～選抜方法を中心に～

## 林 篤裕

(九州大学 基幹教育院  
& アドミッションセンター)

(21世紀プログラム主導教員)

e-mail: hayashi@artsci.kyushu-u.ac.jp



1

## 九州大学 概要

総長1・理事8・監事2 計11名

学部 11 (+1)  
大学院学府 18

附置研究所等 4

附属図書館 1 (分館6)  
(蔵書約400万冊)

病院 1 (約1,200床)

全国共同利用施設 1

学内共同教育研究施設 37  
機構 4

学部学生 11,793名

(女子 3,410名)

大学院生 7,132名

(女子 1,934名)

外国人留学生

1,931名 (83ヶ国・地域)

学生の海外留学 2011年度

362名 (38ヶ国・地域)

教員 2,099名

教授 679名

准教授・講師 747名

助教他 673名

事務・技術職員

2,019名

学部卒業

約14.0万人

修士修了

約4.6万人

博士学位

約2.6万人

土地 約76km<sup>2</sup>

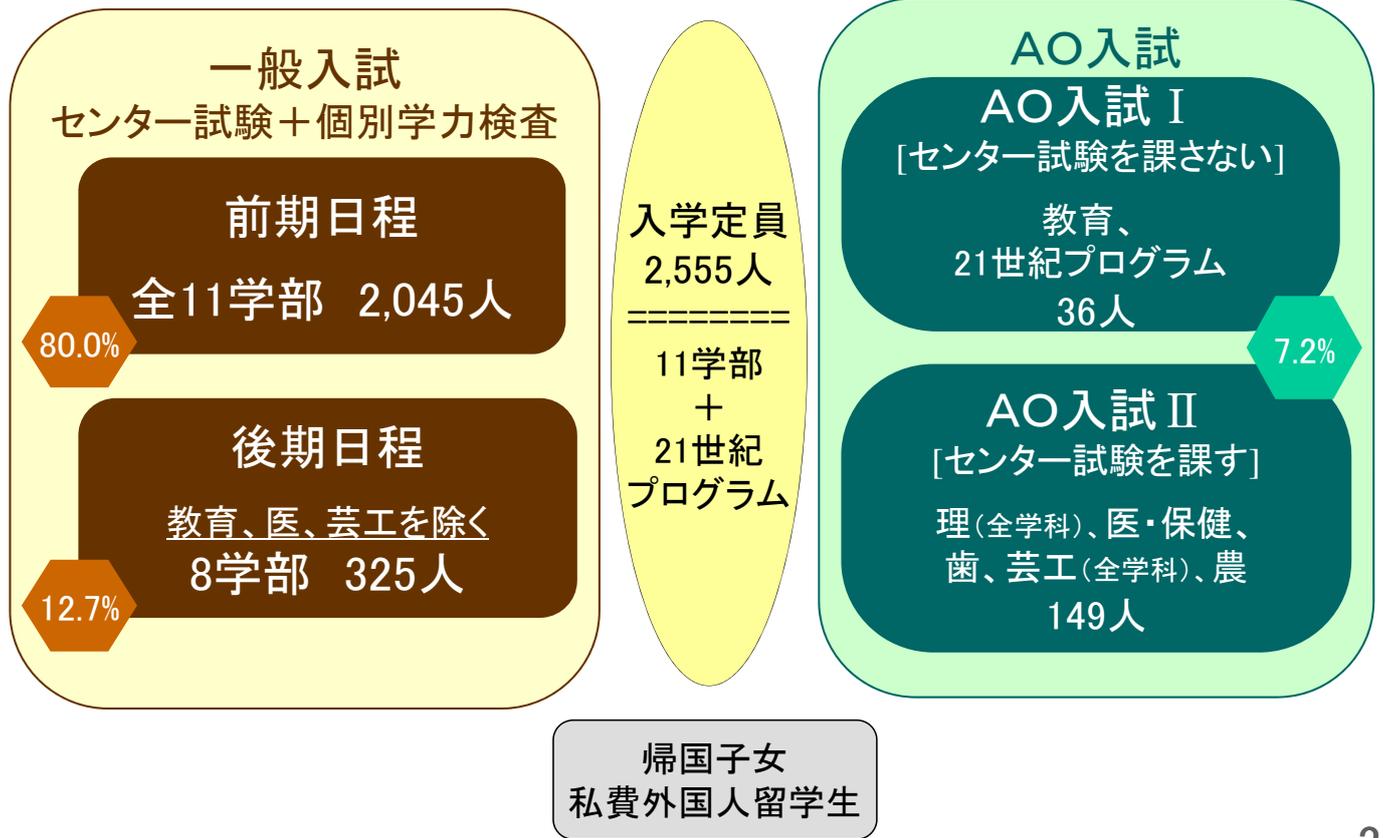
福岡,長崎,熊本,  
大分,宮崎,鹿児島,  
北海道

2012年5月1日現在



2

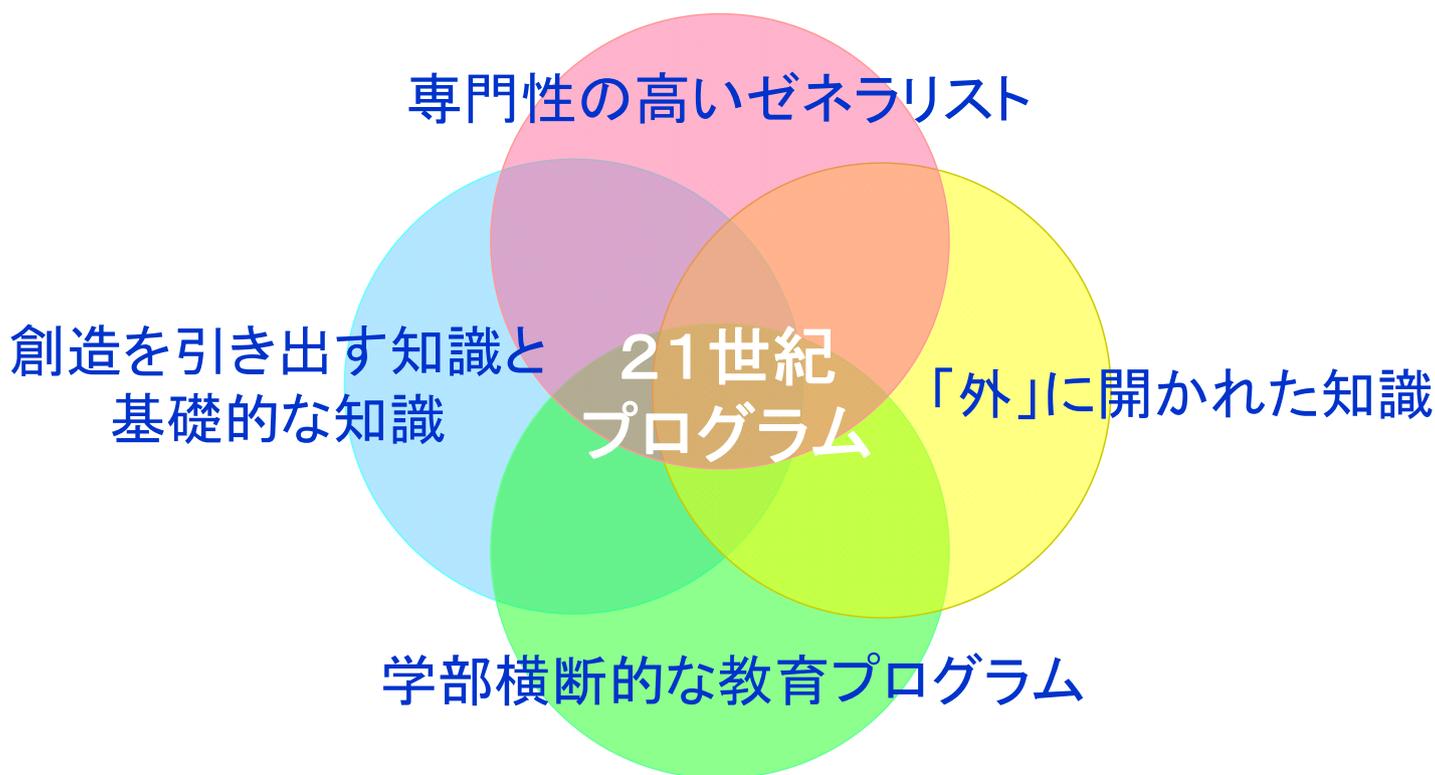
# 2014年度(平成26年度) 入学者選抜



## 九州大学AO入試 2014年度AO入試

文学部			
教育学部	★	10	
法学部	09年で終了, 15年に再登場		
経済学部			
理学部	物理	10	
	化学	15	
	地球惑星	8	
	数学	8	
医学部	生物学	5	
	医学		
	生命科学		
医学部	看護	9	
	保健	放射線	6
	検査	6	
21世紀プログラム ★ 26			
歯学部		8	
薬学部	創薬科学	12年で終了	
	臨床薬学		
工学部			
芸術工学部	環境設計	8	
	工業設計	15	
	画像設計	18	
	音響設計	5	
芸術工学部	芸術情報設計	8	
	農学部	20	
6+1学部 17募集区分 総募集人員 185名		定員の 7.2%	
★: センター試験を課さない			

# The 21<sup>st</sup> Century Program 理念



5

## 21世紀プログラム：教育の枠組み

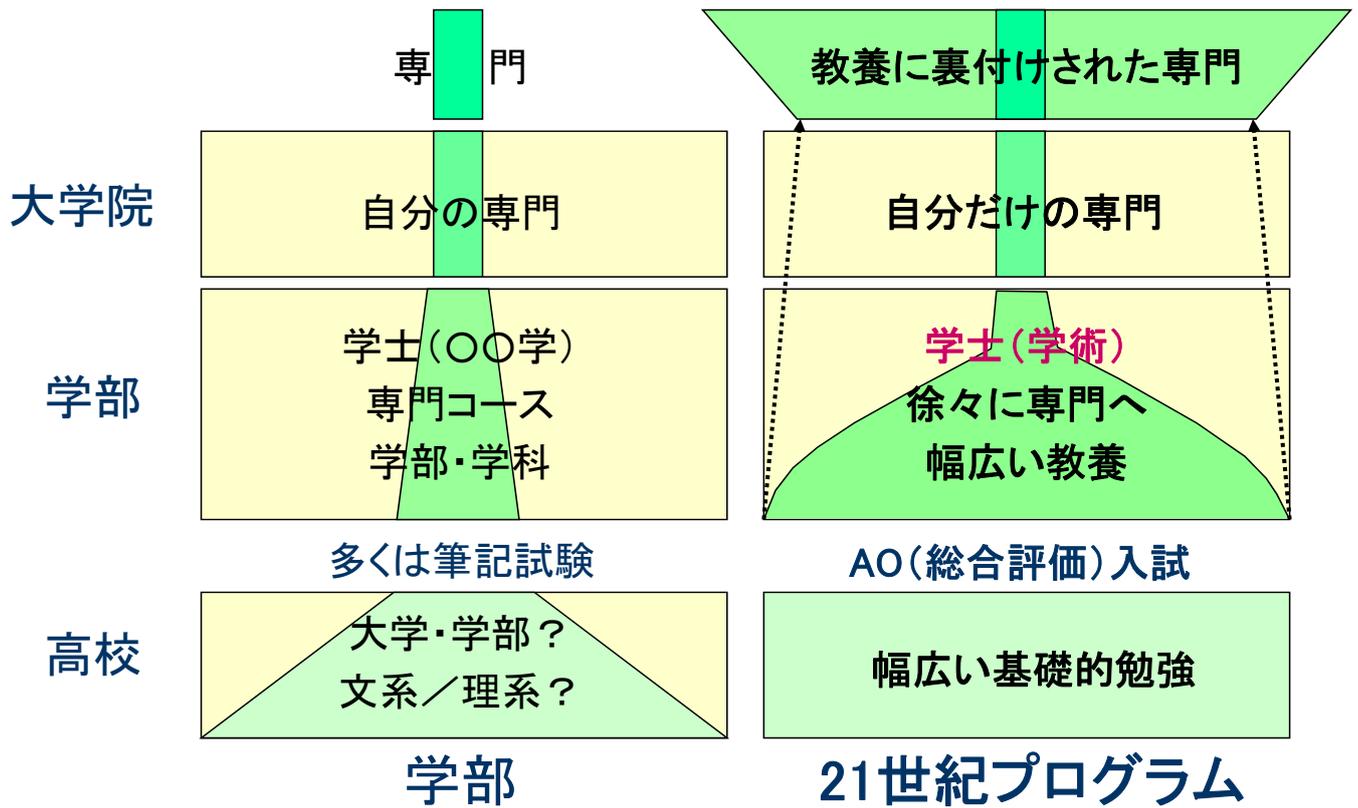
2003年度 文部科学省の「特色ある大学教育支援プログラム」に採択



幅広い教養、表現力、国際性を身につけ、チューターの指導を受けつつ、  
いろいろな学部の専門を組み合わせて「自分だけの専門」を創る。

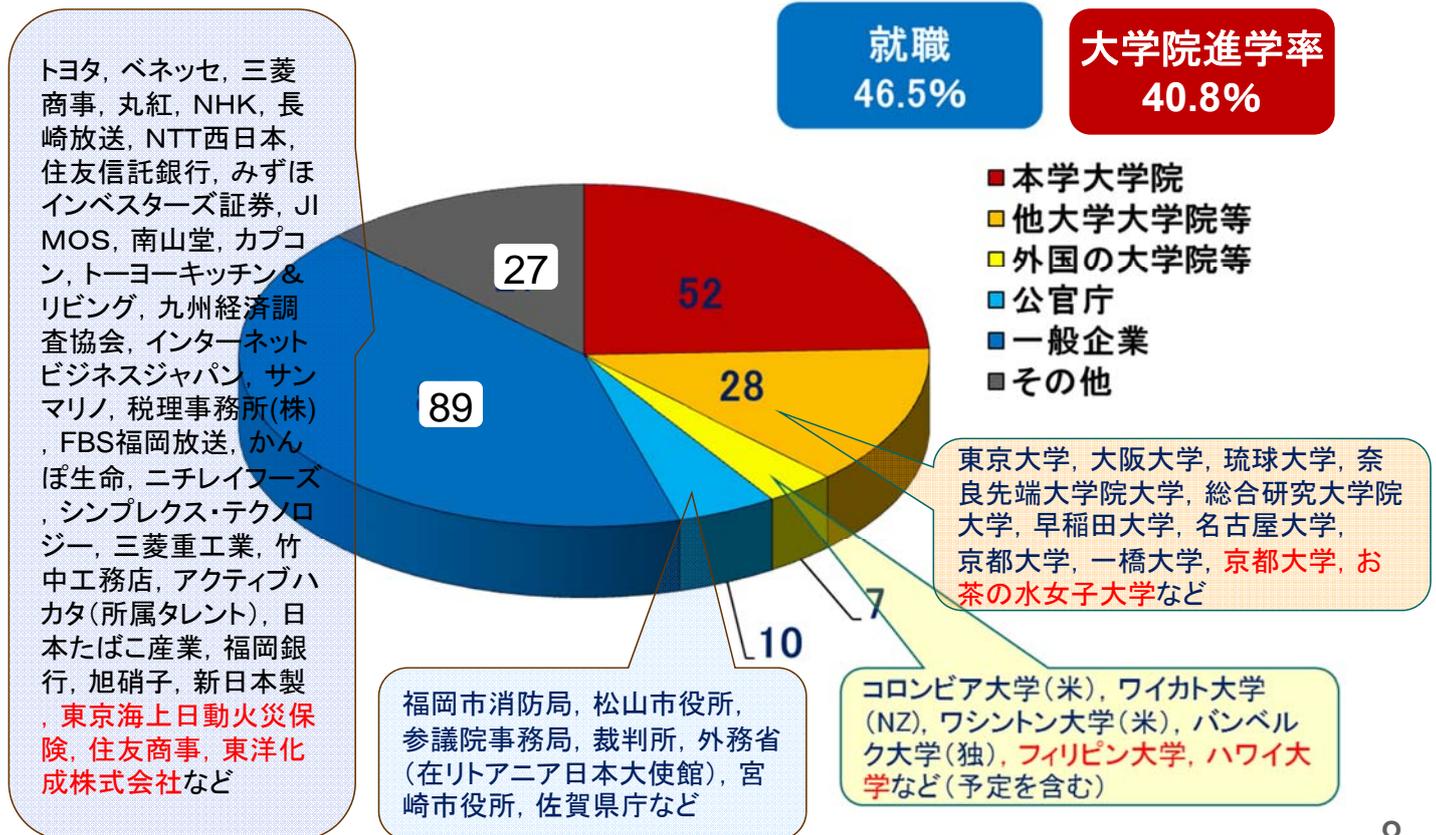
6

# 21世紀プログラム 専門を決める



# The 21st Century Program 卒業生の進路

卒業した第1期生～第9期生(213名)

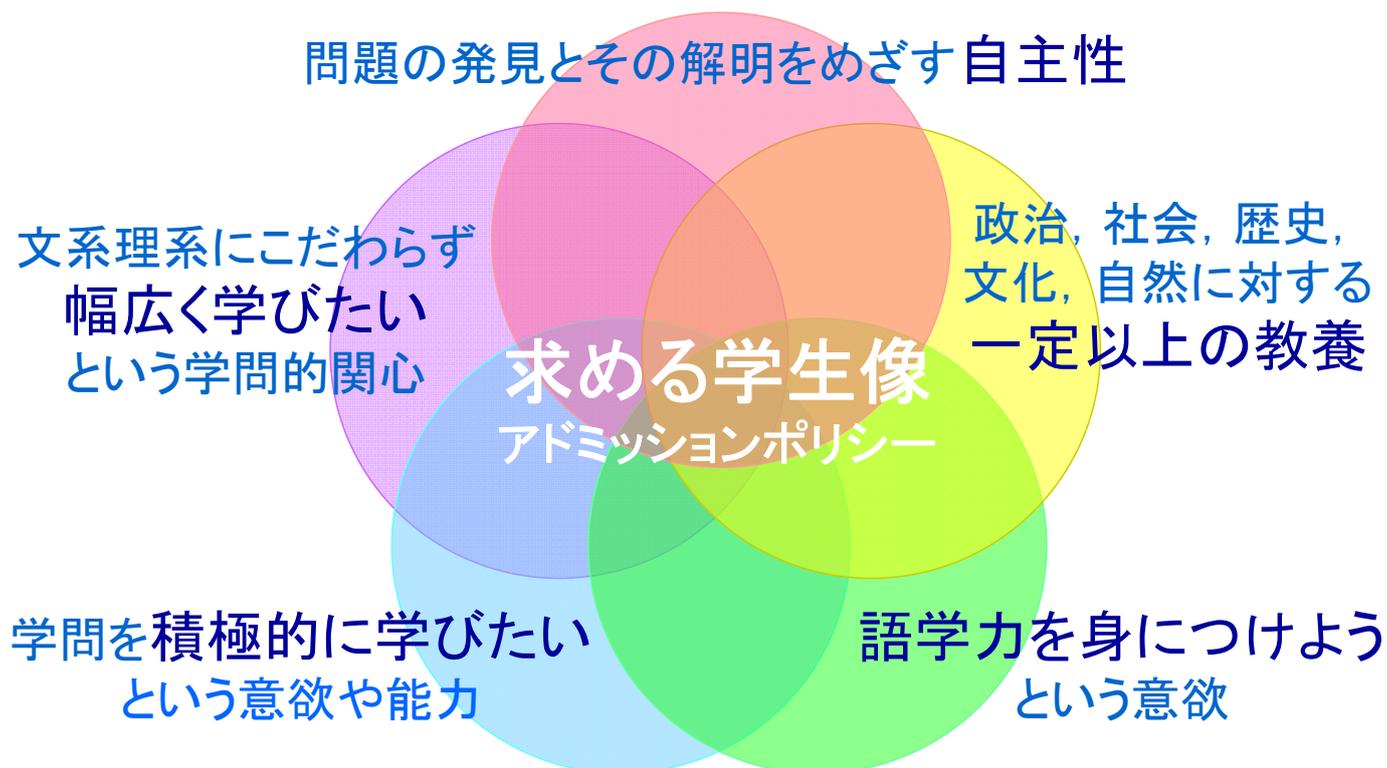


	入学期	募集	合格	年度	入学者	転課程学部	卒業者	交換留学	語学研修等
卒業	1期	18	20 (5)	2001	20 (5)	1 (0)			
	2期		22 (6)	2002	22 (6)	2 (1)		7	
	3期	21	19 (5)	2003	19 (5)	0 (0)		8	20
	4期	26	25 (5)	2004	25 (5)	1 (1)	16	5	8
	5期		30 (12)	2005	30 (12)	1 (0)	25	2	4
	6期		27 (7)	2006	26 (7)	2 (1)	15	10	5
	7期		27 (9)	2007	26 (8)	2 (1)	20	10	2
	8期		27 (10)	2008	27 (10)	2 (1)	33	6	4
	9期		28 (7)	2009	27 (7)	1 (0)	28	9	4
10期	27 (6)		2010	27 (6)	1 (0)	19	10	6	
在学	11期		25 (8)	2011	25 (8)	0 (0)	27	7	1
	12期		28 (10)	2012	28 (10)	1 (1)	30	6	
	13期		25 (9)	2013	25 (9)			10	
	合計		330(99)		327(98)	14(6)	213	90	54
在学生数	118 (38)	( )は男子で内数							

2013/4/1現在

【学生募集要項 P5】

The 21<sup>st</sup> Century Program 求める学生像



<b>願書受付</b>	9月下旬	9/24(月)~28(金)
	調査書, 志望理由書, 活動歴報告書	
<b>第1次選抜</b>	10月中旬 書類審査	10/19(金)頃 1次合格発表
<b>第2次選抜</b>	11月上旬	
第1日目	講義・レポート (3テーマ)	11/3(土)
第2日目	グループ討論, 小論文, 個人面接	11/4(日)
<b>合格発表</b>	11月下旬	11/26(月) 2次合格発表

選抜の過程が入学後の修学の過程

(日程は13年度のもの) 11

## 第1次選抜

- ◆ 出願時提出資料
  - ◆ 志望理由書(2面)
    - 志望する理由、自己の適性や抱負
  - ◆ 調査書等(内申書)
  - ◆ 活動歴報告書(2面): 中学からの活動を記載可
    - 各種活動、表彰、資格等
- ◆ 書類審査
  - ◆ 「AP」や「求める学生像」との合致度合を評価
    - 理念の理解度等
  - ◆ 試験場施設の関係から3倍程度に絞る  
(13年度の例では78名。3.0倍)

# 第2次選抜



## 第1日目(土曜日)

9:30-11:30 講義1・レポート1 (120分)

12:30-14:30 講義2・レポート2 (120分)

15:00-17:00 講義3・レポート3 (120分)

軸が違う3テーマ  
講義:約50分  
レポート:約70分

講義や資料に  
英語を含むことがある

## 第2日目(日曜日)

論題は当日朝に提示(“予習”を避けるため)

9:00-11:30 グループ討論 (150分)

3つの講義から2つを選んで討論

12:30-17:00 小論文 (270分)、個人面接

15分/人

3つの講義のいずれかに関連するテーマを設定して作成

随時別室で休憩可

## The 21<sup>st</sup> Century Program 講義

年度	題目
H20 (2008)	1 大学の社会的機能の変化
	2 住民の視点から FROM THE NATIVE'S POINT OF VIEW
	3 薬と遺伝子
H21 (2009)	1 イエズス会士が観た16世紀の日本
	2 原子力損害賠償法を見直すべきか
	3 作物増収の戦略における植物の機能
H22 (2010)	1 読むことの意義
	2 いまどきの「権力」を考える
	3 南極の地球科学と地球環境変動
H23 (2011)	1 日本における死因究明制度
	2 おとぎ話とジェンダー
	3 学ぶことと働くこと
H24 (2012)	1 放射線と健康の科学
	2 歴史 学問と教科の間
	3 民主主義の根底にあるもの
H25 (2013)	1 「邪馬台国」と考古学 -通説と考古学の間-
	2 独裁体制はいかに維持されるのか
	3 The Wonder of Water (水の不思議)

直近6年分。  
全13年分は  
最終ページ。

- ☞ 楽しく受験することができてよかった
- ☞ いろんな方がいてとても楽しかった
- ☞ 心底惚れ込みました。絶対に来たい。
- ☞ 大学の講義を聴けただけでも、受けた甲斐があった...
- ☞ 何の話があるのか興味津々だった
- ☞ もらった振り子の重りの5円玉は合格のお守りに...



回覧：講義資料、論題

1次	書類審査
委員	●●●●
志望理由書	全志願者 (112名)
調査書等	
活動歴報告書	

2次	講義1	講義2	講義3
A委員	●●●●	●●●●	●●●●
レポート	●:主担当		
小論文	全受験生(78名)		
	選択した受験生(~45名)		

他に監督等  
5~10名

2次	あ	い	う	え	お
B委員	●●●●	●●●●	●●●●	●●●●	●●●●
討論	●:文系、●:理系、●:カウンセラー / 3名中1名女性				
面接	1グループ受験生16名程度				

(人数は13年度のもの)

- ◆ 評価は、A~Dの4段階評価  
(活動歴報告書は3段階評価)

## 第2次選抜 グループ分け(討論、面接)

### 第1次成績

- ◆ 第1次成績を均等化  
右表をベースにし、さらに
- ◆ 男女比が均等
- ◆ 現浪比が均等
- ◆ 地域性が均等
- ◆ 同一高校別グループ  
になるように組換え

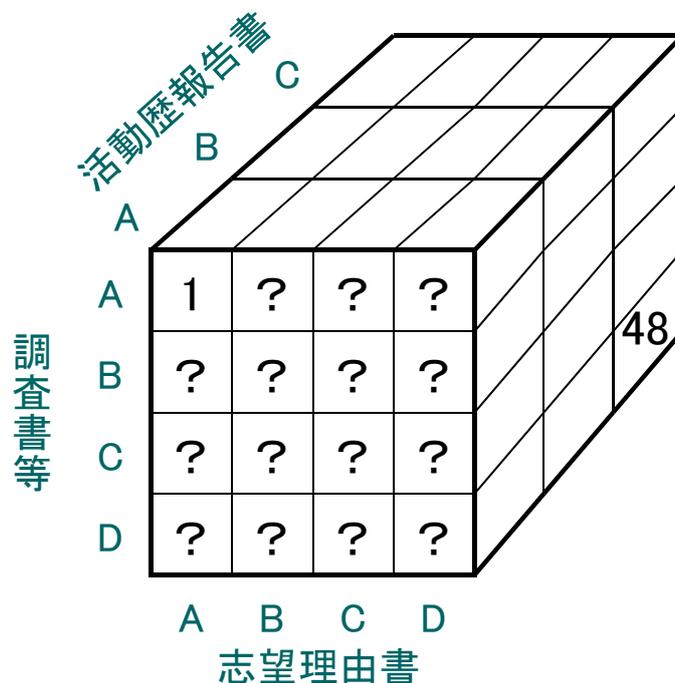
あ	い	う	え	お
1 → 2	3	4	5	↓
10	9	8	7 ← 6	
↓	11 → 12	13	14	15
20	19	18	17 ← 16	↓
↓	21 → 22	23	24	25
30 ← 29	28	27	26	↓

# 多次元マトリックス方式

例: 第1次選抜の順位付け(3次元)

1次: 書類審査  
4名の委員が各々に  
全受験生を評価

- ①志望理由書
  - ②調査書等
  - ③活動歴報告書
- を3次元で評価

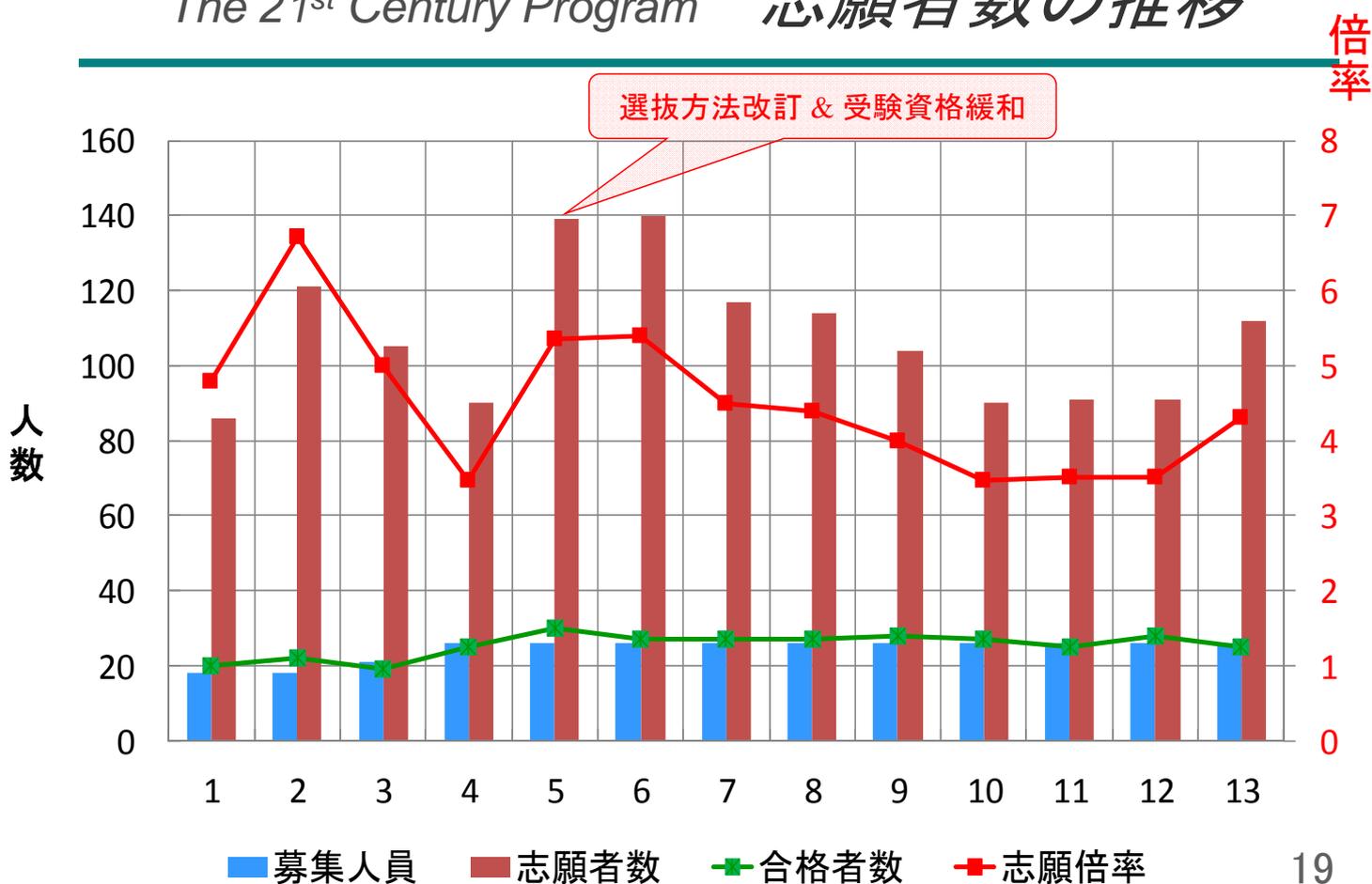


17

## 評価方法

- ◆ 評価: A~D (活動歴報告書はA~C)
- ◆ 評価順位: 1位~48位: 直方体のセル
- ◆ 評価(順位)点: 1位~受験者数
  - ◆ 同一順位の人数を考慮した順位
- ◆ 合計評価点: 評価者ごとの順位の総和
  - ◆ 値が小さい方が高順位
- ◆ 査定
  - ◆ 選抜に関係した35名程度で行う
  - ◆ 討論・面接時の対応、レポート・小論文の評価
  - ◆ D評価を付けた理由について
  - ◆ .....

18



## 選抜のまとめ

### ◆ 非常に手間がかかる

- ◆ 準備
- ◆ 委員の選定、確保
- ◆ 評価方法
- ◆ 公平性、.....



- ◆ “良い”学生を確保
- ◆ 理念に沿った学生
- ◆ 改良を続けながら継続

### ◆ 総合大学ならではの選抜方法

- ◆ 1次と2次に相関はあまりない＝悪いことではない
  - ◆ “優秀な”受験生の取りこぼしは  
1次選抜において是非とも避けなければならない

### ◆ 志願者を増やす方策を

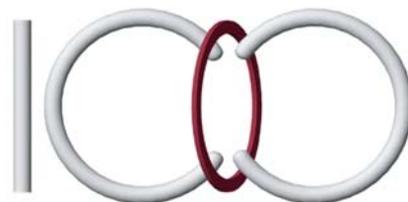
- ◆ より一層の広報が必要: オープンキャンパス等
- ◆ “AO入試”という呼称と、その理解のされ方
  - ◆ この点の広報も

# 本日の資料

- ◆ 提示資料：配布資料
- ◆ 講義題目一覧：配布資料の最後に
- ◆ 学生募集要項(H25(2013))：机上配布
- ◆ 第2次選抜時配布資料(H25(2013))：回覧
  - ◆ 講義資料(3つ)
  - ◆ 論題

21

# 資料編

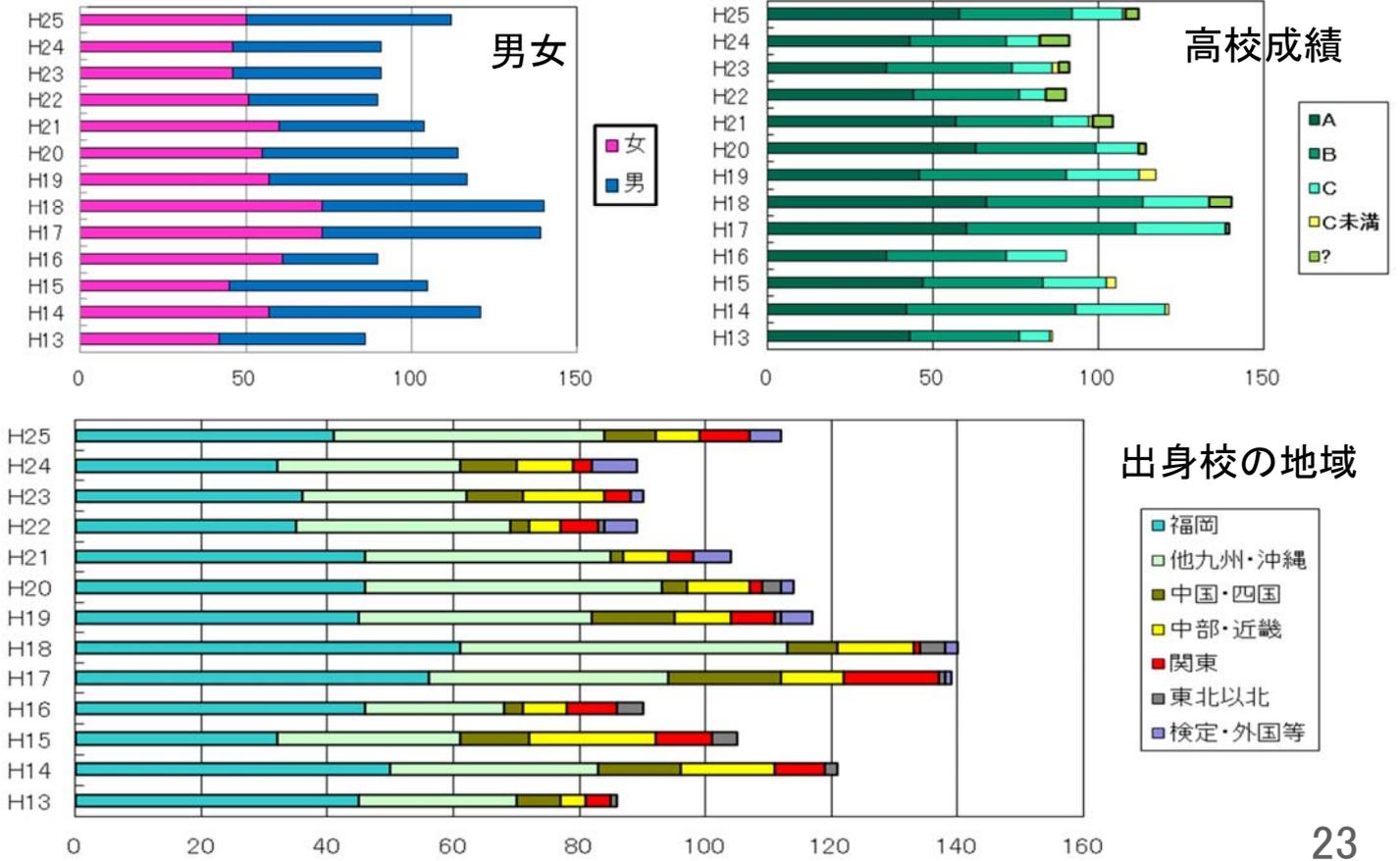


KYUSHU UNIVERSITY 100th 2011  
知の新世紀を拓く

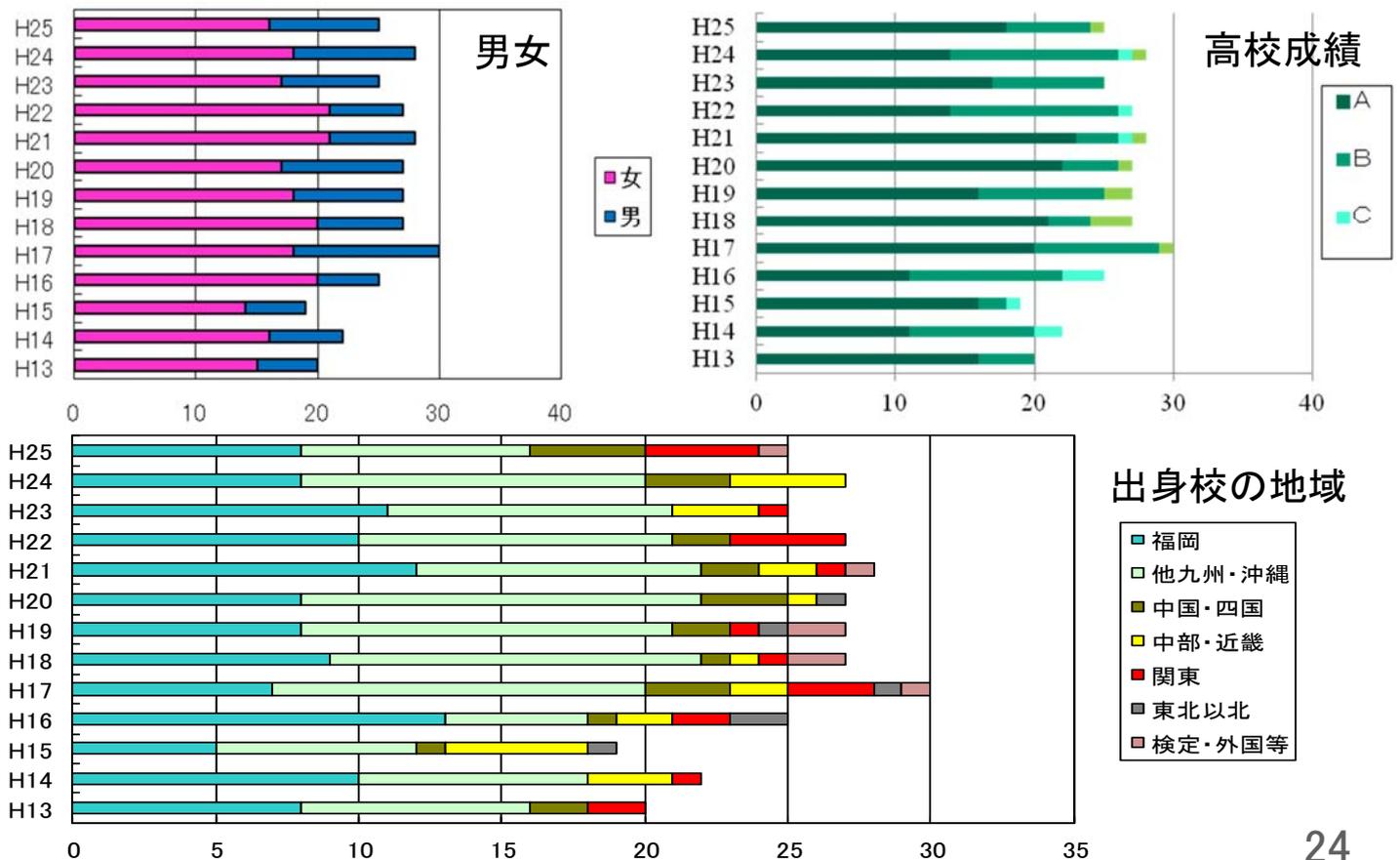


22

# The 21<sup>st</sup> Century Program 志願者の推移



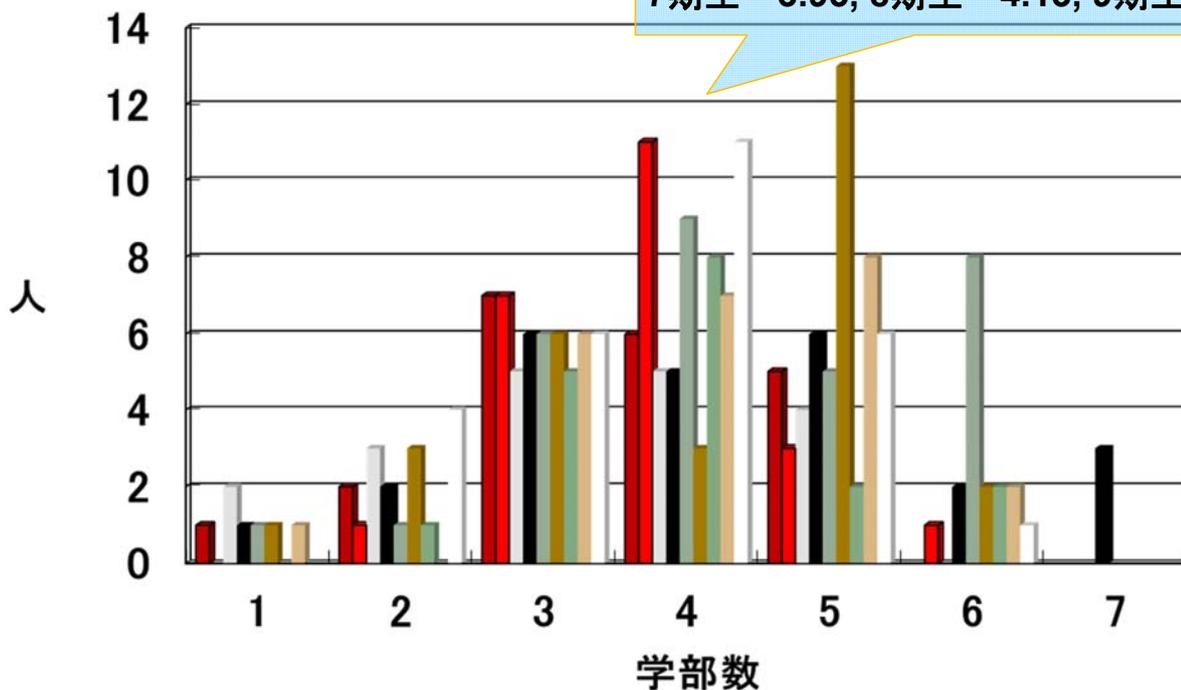
# The 21<sup>st</sup> Century Program 合格者の推移





1期生=3.95, 2期生=4.09, 3期生=3.32  
 4期生=4.24, 5期生=4.19, 6期生=4.07  
 7期生=3.95, 8期生=4.13, 9期生=3.38

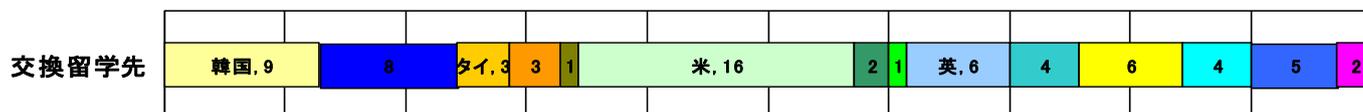
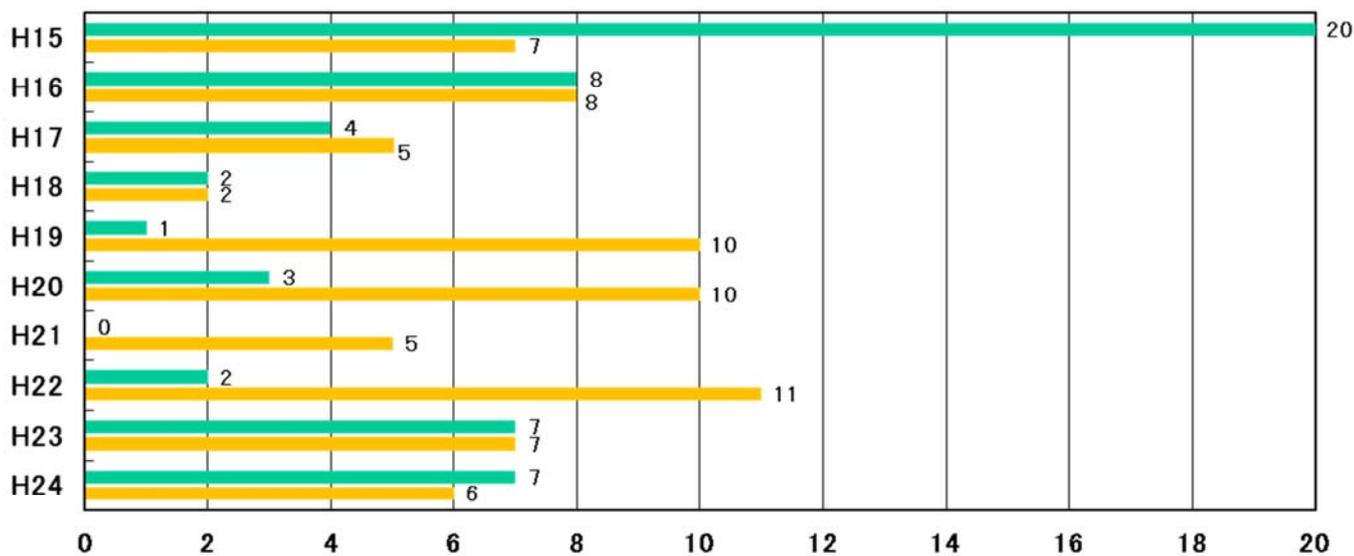
単位取得学部数



■ 第1期生    ■ 第2期生    ■ 第3期生    ■ 第4期生    ■ 第5期生  
■ 第6期生    ■ 第7期生    ■ 第8期生    ■ 第9期生

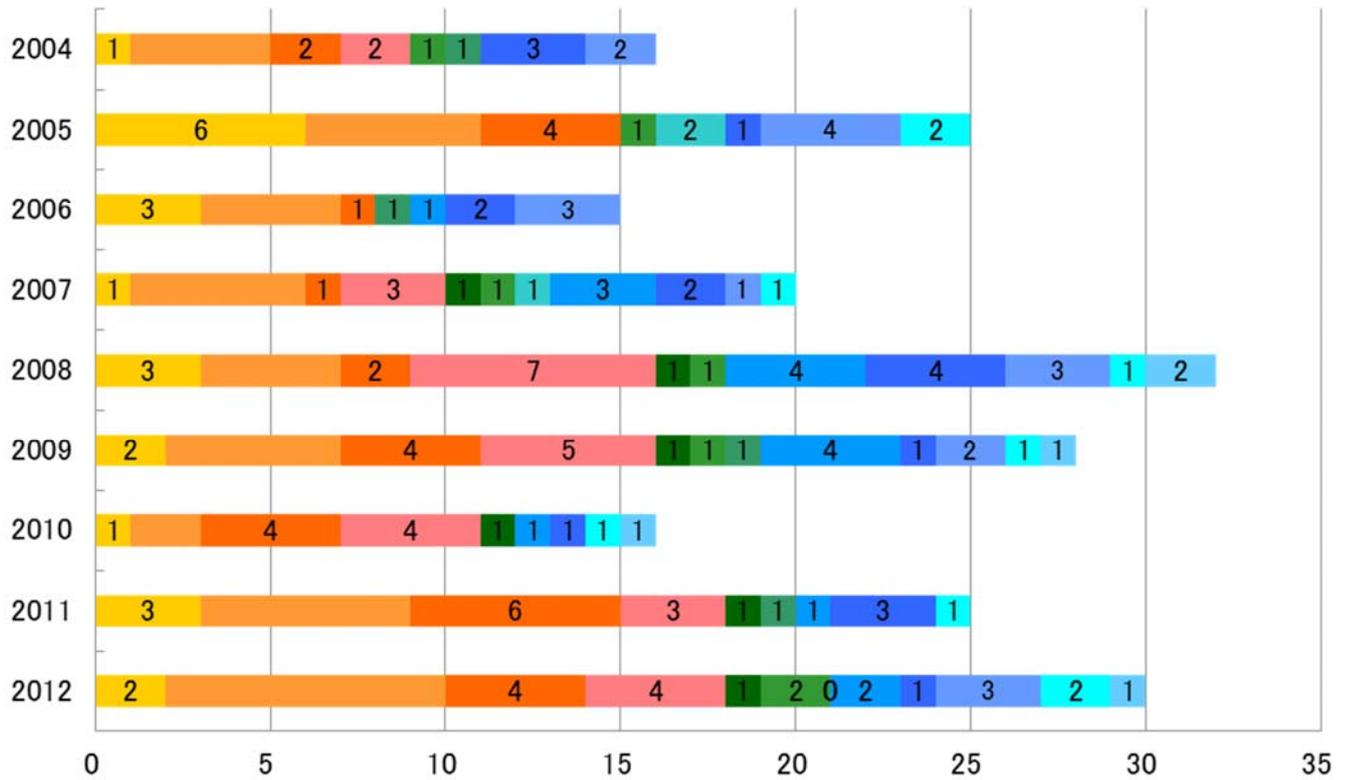
人数

■ 語学研修等  
■ 交換留学

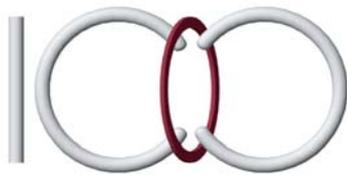


■ 韓国    ■ 中国    ■ タイ    ■ シンガポール    ■ 豪    ■ 米    ■ カナダ    ■ メキシコ    ■ 英    ■ ベルギー    ■ 独    ■ スウェーデン    ■ 仏    ■ フィリピン

2004年度～2012年度卒業生



■ 文 ■ 教育 ■ 法 ■ 経 ■ 理 ■ 医 ■ 薬 ■ 工 ■ 芸工 ■ 農 ■ 比文 ■ 言文 ■ センター等



KYUSHU UNIVERSITY 100th 2011  
知の新世紀を拓く

## 「九州大学21世紀プログラムの紹介 ～選抜方法を中心に～」



ご清聴 ありがとうございます  
& 今後とも ご支援をよろしくお願いいたします

林 篤裕 (Atsuhiko Hayashi)

九州大学 基幹教育院  
& アドミッションセンター  
(21世紀プログラム主導教員)

e-mail: [hayashi@artsci.kyushu-u.ac.jp](mailto:hayashi@artsci.kyushu-u.ac.jp)

住所: 〒812-8581 福岡市東区箱崎6-10-1

Tel: 092-642-4489 / Fax: 092-642-4485

